

# 平成29年度 第8回 運営会議ニュース

日 時	平成30年1月14日(日) 13:30~16:10
場 所	県立座間谷戸山公園 パークセンター(レクチャールーム)
出席者	15名

## 議題1 南谷戸田の管理計画について

・谷戸田は、2007年の「かいぼり」の翌年に、①水鳥の池への土砂流入防止、②雨水貯留、③低茎植物(稲など)の維持を主な目的として造成された。2009年~2010年に「ぼらぼら」が動植物調査を行い、2011年からは谷戸田の会が管理(稲作など)を行っている。南谷戸全体の管理方針は決められていないが、今回は、その現状把握と今後の課題について検討した。

## 議題2 各ゾーンエリアの管理について ※その他報告事項を参照

### その他報告事項

#### ●谷戸田の会

・昨日、13名で谷戸田の北側水路の落ち葉清掃と水路周辺斜面の笹刈りを行った。来月も引き続き斜面の手入れと倒木の処理も行う。

#### ●グリーントフ

・12月の定例観察会の報告(ヤブツバキやイヌシデなどについて)

・湿生生態園付近のクサギや里山体験館前階段付近のミズキが、通行者の安全を最優先にしたような剪定がされているが、可能であれば、植物を手にとって観察できる配慮もしてほしい。

#### ●座間のホタルを守る会

・南谷戸の沼地の手入れを行った。来月も行う。

#### ●専門委員

・先月のカエル2号沼の手入れ時に、水路からの流入を土のう袋で止めたが、その時12~13cmあった沼の水深が今日は約5cmにまで減っていた。現在は主に周辺からの絞り水で水深が保たれていると思われるが、もう少し様子を見たい。

#### ●谷戸山自然ボランティア

・わきみずの谷の野鳥観察ウォール周辺に現在は草が何も生えていない状況。ミソサザイ等の野鳥が来るので、実の成る低木等を植えると良いのでは。また、木道付近に以前はノハナショウブが咲いていたが、今後は草刈り時の保護対策を考えたい。

#### ●さがみシェアリングネイチャーの会

・今月21日に野鳥の原っぱでネイチャーゲーム(もちこみイベント)を行う。ネイチャーゲームは、子供たちの自然体験への入口(きっかけ作り)として取り組んでいる。

#### ●ふるさとフォーラム座間

・今年、田んぼ横のしょうぶ田にコスモスの種をまき、花は遅れて咲いたが、写真撮影などで楽しんでくれた来園者もいた。来年は今年の種を使うべきか買ってきた種を使うべきかで考え中。→両方の種をまいてみる。

#### ●厚木土木事務所東部センター

・開園25周年記念行事案について: 来年度で25周年を迎えるにあたり、これまでの記録や今後の課題などを整理し、運営会議の各団体の協力により、記念誌や写真集などにはどうかと考えている。→委員おおむね賛成。委員から出た案: ホタルの調査データは揃っている。野鳥の会による25年分のセンサスデータ等もある。毎年確認している指標生物リスト、座間市動物調査結果、定点観測写真などの活用。航空写真による公園の変遷。→来月の会議で再度、案を整理することとした。

## 議題3 繁殖期の鳥類保護について

(東部センター) 昨年は鳥類専門家に現地調査をお願いして、園路の通行止めと解除する前に関し

て意見を頂いた。今季も助言指導をお願いした。2月に現地調査してもらい、保護のための助言をもらうこととなった。

(会長) 今年の繁殖行動が例年より早く、2月まで待つよりも、居ついてくれるかどうかの重要な時期であり、現時点から撮影自粛の看板を出す方がよい。三峰神社周辺園路での三脚使用は、撮影のためにそこに長居することになるので、今年は規制したい。

⇒これから1週間の周知期間後、規制を開始する。三脚使用も規制する。

#### ●公園管理事務所

・今月の作業予定について：17日からログハウス西側斜面林の除伐を実施する。20日頃から湿生生態園の東屋周辺の転落防止柵の修繕を行う。湿生生態園上池の浚渫と水路のアシの除草・抜根と、野鳥の原っぱ及び休耕田（下流側）の除草も開始する。

・今月と来月の里山保全隊は、皆伐区域の除伐を行う予定。

・アライグマ（特定外来生物）5頭目を捕獲（駆除）した。

・今月下旬に園内で Google ストリートビューの撮影があるとのこと。

次回開催日	2月11日（日）13：30～16：00
-------	---------------------

※運営会議への提案や傍聴を希望される方は、公園管理事務所までお申し出下さい。